

みずほCustomer Desk Report 2017/04/19号(As of 2017/04/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.19 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.14	1.0644	116.18	1.0047	1.2558	0.7591
SYD-NY High	109.22	1.0736	116.49	1.0047	1.2908	0.7596
SYD-NY Low	108.32	1.0638	115.77	0.9955	1.2515	0.7533
NY 5:00 PM	108.43	1.0731	116.37	0.9964	1.2842	0.7560
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.44/11.915		Δ25RR	2.703	Yen Call Over	
NY DOW	20,523.28	▲113.64	債券市場	日本2年債	-0.2200	▲1.3bp
NASDAQ	5,849.47	▲7.32		日本10年債	0.0100	0.2bp
S&P	2,342.19	▲6.82		米国2年債	1.1604	▲4.1bp
日経平均	18,418.59	63.33		米国5年債	1.6997	▲7.6bp
TOPIX	1,471.53	5.84		米国10年債	2.1682	▲8.2bp
シカゴ日経先物	18,380	▲145.00		独10年債	0.1560	▲3.1bp
ロンドンFT	7,147.50	▲180.09		英10年債	1.0140	▲2.9bp
DAX	12,000.44	▲108.56		豪10年債	2.4870	1.3bp
ハンセン指数	23,924.54	▲337.12	為替市況	USD/CNH	6.8758	▲0.0023
上海総合	3,196.71	▲25.45		ドルインデックス	99.50	▲0.79
USDJPY 3M Vol	9.99	▲0.42%	商品市況	CRB指数	186.545	▲0.85
USDJPY 6M Vol	9.77	▲0.25%		NY金	1,294.10	2.20
EURJPY 3M Vol	13.00	▲0.89%		WTI	52.41	▲0.24
EURJPY 6M Vol	11.67	▲0.43%		Dubai Spot	53.30	▲0.41

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月18日	10:30	豪 RBA理事会議事要旨(4/4開催分)	-	-
	21:30	米 住宅着工/建設許可件数	3月 1215K/1260K	1250K/1250K
	22:00	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	3月 0.5%	0.5%
	-	日米経済対話(4/18-19)	-	-

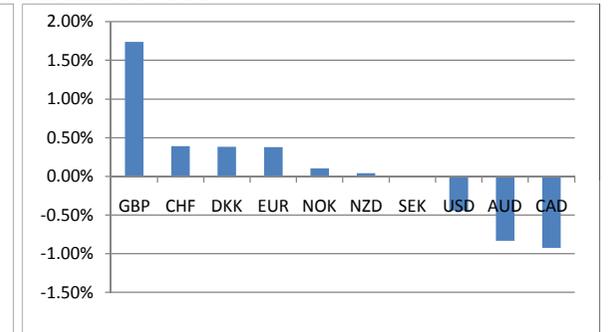
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月19日	18:00	欧 CPI・確報(前月比/前年比)	3月 0.8%/1.5%	0.4%/1.5%
	21:00	欧 クレー ECB 理事 講演	-	-
	23:30	欧 プラート ECB 理事 講演	-	-
4月20日	1:30	米 ローゼン格林・ボストン連銀総裁 講演	-	-
	3:00	米 地区連銀経済報告(ページブック) 公表	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は109.14レベルでオープン。日経平均株価が140円超上昇して寄り付いたものの、その後上げ幅を縮小する動きにドル円相場も上値を抑えられる展開。クロス円主導で円買いの流れが加速すると、ドル円は一時108.90近辺まで下落した。午後に入り、日米経済対話に臨んでいるベンス米副大統領より「日米経済対話の枠組み発表に期待」などの発言が見られたものの、特段マーケットの反応は見られず109円を挟んで揉み合い推移が続き、109.03レベルで海外市場に渡った。豪ドルは0.7591レベルで東京時間オープン、公表されたRBA理事会議事要旨(4/4開催分)は特段目新しい内容は無かったものの、ロー主導と見られる豪ドル売りの流れを受けて0.7560近辺まで下落。その後は動意に乏しい推移が続き、0.7554レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.03レベルでオープン。日米経済対話では為替に関する議論が棚上げされ、2国間関係の強化が強調されたことから109.16まで上昇するも、英首相会見を控えイベントリスクを嫌気した円買いの動きから、108.68まで反落。108.82レベルでNYに渡った。ポンドは1.2568レベルでオープン。英首相が現地時間11時15分に緊急記者会見を実施すると発表。市場ではイベントリスクを警戒する動きからポンドが急落。会見では6月8日に前倒し総選挙を実施する意向が表明されると、政権基盤の強化期待からポンドは急反発。労働党党首が解散総選挙に賛成する声明を発表したことで流れが加速し、2月来の水準(1.2676)まで上昇。1.2653レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は108円台後半から109円台前半で推移し、108.82レベルでNYオープン。朝方はメイ首相が6月8日に総選挙を前倒しする意向を明らかにしたことを受け、「政権基盤が強化され、より安定した政権でEU離脱交渉に臨むことが可能」との見方が強まると、対ポンドでドル売りが強まりドル円は上値の重い展開に。米3月住宅着工件数が市場予想を下回ったことや、株式市場オープン前に発表された米大手投資銀行の決算発表において注目されていたトレーディング部門の収益が伸び悩んだことなどから、金融セクターを中心に米株が軟調に推移し、ドル円は108.36まで下落。その後も米金利が昨年11月以来となる2.2%割れの水準まで低下する動きや、米株のマイク圏での芽えない値動きに本日安値となる108.32まで下落し、108.43レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0679レベルでNYオープン。メイ首相による総選挙前倒し発表を受け英政権強化期待の高まりからユーロ買いが強まったことや、弱い米経済指標・決算発表を受けて米金利低下やドル売りが強まったことからユーロドルは一時1.0736まで上昇、1.0731レベルでクロスした。また、ポンドドルは1.2653レベルでNYオープン。英総選挙報道を好感し昨年12月の高値1.2775を上抜けると、1.2800の台をトライする動きが加速、さらに同水準を上抜けるとストップを巻き込みながら昨年10月以来となる高値1.2908まで100pips超急伸した。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.00	1.0650-1.0800	115.50-117.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は下落した。メイ首相が下院を解散して6月8日に総選挙を行う旨を表明したことでGBPやEURに買い戻しが入り、相対でのUSD売りが全体的に波及したこともありUSD/JPYは上値重く推移。米大手金融機関の市場予想比弱い決算内容等もリスクセンチメントの悪化に繋がって米長期債利回りが大きく低下、やはりUSD売りに繋がった。本日は米国からページブックが公表されるもののそれ以外には特段大きな材料には乏しく、基本的にはレンジ内での推移に留まりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。